

# J A 松任青年部 YOUTH SITE



## 【ひまわり定植】



6月22日(日)、宮保青年部は、昨年度に引き続き今年度も石川絆再構プロジェクトに参加させてもらい、盟友の子供達と一緒にひまわり播種を行いました。大きききれいなひまわりが育つことを楽しみにしています。

～西南支部宮保地区～

## 【ひまわり定植】

6月29日(日)、ひまわりの定植を行いました。場所は福増町とあさひ荘苑3丁目の間の三角地で車から見やすい場所に面しています。昨年と同じ箇所です。面してはいますが近所の方から何度も声を掛けていただき、期待の表れを感じました。皆様に喜んでいただけるよう昨年同様きれいな花が咲くことを心から祈っています。



～北星支部旭地区～

## 【じゃがいも収穫】

7月13日(日)、春に植えたじゃがいもの収穫をおこないました。朝から強い日差しで暑い中となりましたがたくさんの子どもたちが集まり、じゃがいもをいっぱい掘って収穫してくれました。

「じゃがバターしたいー」や「ポテサラ作るー」など楽しそうにじゃがいもをどうやって食べるか話しながら作業している姿が微笑ましかったです。暑い中で大人はへろへろでしたが子どもたちはピンピンしていたので見習わないといけないなと思いました。(笑) また来年も同じように活動を続けていきたいと思っています。

～西南支部笠間地区～



## 【じゃがいも収穫】

7月19日(土)、郷コミュニティセンターと連携し、子どもたちと一緒にじゃがいもの収穫体験イベントを開催しました。この日は朝から気温が高く、太陽が照り付ける中での作業となりましたが、子どもたちは元気いっぱい。青年部メンバーも熱中症対策に気を配りながら、汗だくで作業をサポートしました。

一つひとつ掘り出すたびに、「あっ



～中央支部～



たー!「大きいー!」と歓声が上がリ、袋の中はすぐにじゃがいもでいっぱい。青年部のメンバーも一緒に掘りながら「これは当たりだね」と声をかけるなど、終始あたたかな雰囲気で行いました。中央支部では、今後も地域とつながる活動を継続し、次世代への食育や地元農業の魅力発信を進めていきます。

### 【じゃがいも収穫】

～松南支部山島地区～

7月26日(土)、山島夏まつりの前日準備前に青年部が育てたじゃがいもの収穫を行いました。

このじゃがいもは4月下旬に植えたもので、ここにきて葉も枯れてきたので、とりごろとなっていました。雑草に負けてどれがじゃがいもの葉か分からないほどでしたが、鍬で畝の際を崩しながら掘っていくと立派なじゃがいもがごろごろ出てきて、ダンボール箱に収まりきらない程の収穫ができました。

山島青年部はほとんどの盟友が農業従事者ではありませんでしたが、ここ数年専業や兼業農家も増えてきました。アドバイスや専門的な農機具を借りたり、実際にやってみることで、農業経験の少ない盟友も楽しさを実感することができています。今回の経験を活かしてまた新たな活動に繋がっていききたいと思います。



### 【山島夏まつりに向けた松明作成】

～松南支部山島地区～

初夏となり山島夏まつりのシンボルである松明作成を7月6日・7月13日の2回に分けて実施しました。

1回目の作成は、山島青年部で作成した菜種と地域農家様から譲ってもらった麦藁を利用して編み込み作業を行います。今年は新しい盟友も加わり、賑やかな様子で編み込み作業が進んでいきました。今年は菜種の生育が悪く、松明を作成するだけの量があるか懸念されましたが、無事に編み込む事が出来ました。その編み込んだ菜種を松明骨格に巻き付けていきます。一つ一つの作業工程は、先輩方から代々教わっており、松明作成に活かされています。盟友の他にも青年部を卒業した先輩や地域の方からもフォローしていただき、作業は無事に完了しました。松明作成1回目の夜は恒例のBBQを実施し、世代を超えた地域の交流を図りました。

2回目の作成は主に松明への飾り付けです。

白色の不織布という紐を巻き付けて飾り付けをしていきます。出来上がった松明を見て一様に良い出来だと盛り上がりました。暑い中、松明作成に携わって下さった方々に感謝し、当日は、山島地区に元気を与えられるよう活動していきます。

